



## ～かつしか星空散歩へようこそ～

梅雨の時期となり、最近は星空を眺める機会が少なくなっているかもしれません。  
しかし、本来この時期は春の星座に加え、夏の星座も現れ始めて賑やかな星空が広がっています。  
とくに今夜は西の空で月・金星・木星が接近しており、見どころの多い星空になっています。

## 本日の暦

日出	4:25
日没	19:00
月出	7:50
月没	21:30

## 月 (月齢※:3.9) Moon

地球唯一の衛星です。地球～月の距離は約38万キロメートルであり、新幹線で月まで行く場合、53日間もかかります。とても遠いように感じますが、望遠鏡をのぞくと迫力のある姿をご覧になれます。今夜の月はとても細いですが、かけ際のクレーターなどの地形に注目してみてください。

※月齢: 新月から経過した日数のこと。15前後であれば満月、30に近ければ次の新月が近いということになる。

## 土星 Saturn

土星の一番の特徴である環は大小さまざまな氷の粒で構成されており、幅は10万キロメートル以上あるにもかかわらず、厚さは数十メートルしかありません。また、もう一つの特徴として、大きさの割にはとても軽いことがあげられます。もし土星を大きな水槽に入れたとすると、水に浮かんでしまうほどのです。

## スピカ Spica

おとめ座に位置する一等星です。真珠星と呼ばれる通り、青白く美しい輝きを放っています。肉眼では一つの星に見えますが、実は五つの恒星が重力の影響を及ぼしあって、互いに回り回っている5連星であり、とても珍しい星です。

## 金星 Venus

大きさと質量はほぼ地球と同じですが、二酸化炭素が主成分の大気地表における圧力は地球の大気圧の約90倍(水深900mに相当)であり、最高気温は460℃、さらに硫酸の雨が降るといって過酷な環境の惑星です。明けの明星や宵の明星と呼ばれ、とても明るく輝きますが、望遠鏡で見ると、まん丸には見えないところが見どころです。

## 木星 Jupiter

太陽系最大の惑星であり、地球と比べて直径は約11倍、質量は300倍以上あります。主成分のガスが幻想的な縞模様をつくり出しており、350年程前から観測されている大赤斑と言われる大きな嵐(地球2～3個分)もあります。

## アークトゥルス Arcturus

うしかい座に位置する一等星であり、全天で太陽を除き4番目に明るく見える恒星です。オレンジ色に輝き、スピカと色の対比から二つの星は夫婦星と呼ばれています。また、麦の収穫時期(梅雨)に昇ってくることから和名では麦星や、五月雨星(さみだればし)などの呼び方が存在します。

